（第3種郵便物認可）

BUCK-TICK 爆唱

ドーム激震

前橋でコンサート

酔った!! 9000人

興奮のるつぼ

ロックファンをしびれさせたBUCK―TICKのライブ＝グリーンドーム前橋の特設ステージ

群馬はすばらしい!!

強烈なライトを浴び激しく歌うボーカルの桜井＝グリーンドーム前橋の特設ステージ

BUCK―TICK参上―。本県出身者で構成するロックグループ「BUCK―TICK」のコンサート（上毛新聞社など後援）が六日、前橋市のグリーンドーム前橋で開かれ、九千人のロックファンが激しいサウンドのシャワーに酔いしれた。

開局五周年を記念してエフエム群馬が企画した「FM GUNMA 5th Anniversary〝Great Double Booking〟」の第一弾。七日には「兄貴格」の氷室京介のライブが行われる。

BUCK―TICKは、次のアルバムをレコーディング中のため、久しぶりのコンサートとあって、ファンの期待は高まる一方。開場を前に、ドームの入り口付近には長い人の列が続いた。

1曲目から総立ち

デビューシングル「TO―SEARCH!」で五人のメンバーが舞台に登場すると、場内は興奮と熱狂の坩堝（るつぼ）。ドラムとベースの重厚なリズムセクションに二人のギタリストが強烈なビートとメロディーを絡ませ、ボーカルの桜井敬二がパワフルに歌う〝バクチクサウンド〟が爆発、一曲目から全員総立ち。

曲の合間に桜井が「自分の田舎はいいもんだ。明日はおにいちゃん（氷室京介）が出る。群馬は素晴らしい県」と叫ぶシーンもあり、会場はいやがうえにもヒートアップ。十五曲を演奏し、メンバーが舞台から消えると、超満員の客席からは悲鳴にも似た声で「アンコール、アンコール」の大合唱。再びメンバーが姿を見せ、「ILLUSION」と「JUST ONE MORE KISS」の二曲を披露すると、場内は最高潮に達した。

上毛スポーツ

第35回全日本実業団対抗駅伝の要項決まる

元日の上州路を駆け抜けるニュー・イヤー・エキデン「第三十五回全日本実業団駅伝競走大会」の大会要項が六日までに決まった。実施日は例年通り来年一月一日、コースも今まで通りだが、スタート時間を二十五分遅らせたのが特色。すっかり、冬の風物詩として全国の駅伝ファンの間で定着した新春のビッグイベントは来春も県民を楽しませてくれそうだ。

来年も元日 上州路熱走

25チーム号砲

午前9時45分

コースは▽1区　県庁―高崎市役所（12、1㌔）▽2区　高崎市役所―前橋市公田町（8・4㌔）▽3区　前橋市公田町―伊勢崎市役所（13・7㌔）▽4区　伊勢崎市役所―新田町市野井（10・3㌔）▽5区　新田町市野井―太田市役所（7・4㌔）▽6区　太田市役所―伊勢崎市役所（18・0㌔）▽7区　伊勢崎市役所―県庁（16、4㌔）の7区（86、3㌔）。選手のコンディションなどを考慮して、スタート時間を二十五分遅らせ午前九時四十五分となったのが前回までと異なる。

出場するのは東日本、関西、中部、中国、九州の五ブロックの地区予選を突破した25チームとなる予定。チーム編成は監督一人、選手十人の計十一人。前回は優勝候補ナンバーワンの旭化成が前々回優勝の日産自動車と後半激しい首位争いを演じた末、4時間13分52秒の大会新で六大会ぶり十三度目の優勝を果たしている。

残念ながら、本県からの出場チームはないが、今回も全国から強豪チームが勢ぞろいするとみられ、その走りは注目の的。また、本県出身の選手がどんな活躍をするかも楽しみのひとつ。沿道を埋める観衆の声援も大きくなりそうだ。

開会式は十二月三十一日に前橋東急インで。閉会式は来年元日の競技終了後、同ホテルで行う。

藤口末光・群馬陸協会長の話　県内にチームがないのが残念だが、ますます盛大なイベントになっていくのはうれしいこと。群馬陸協としても競技運営に全力を挙げて、万全を期したい。

第34回
全日本実業団対抗駅伝競走大会
主催　日本実業団陸上競技連合
ランナー上州路を走る！　元旦　9時20分県庁スタート
START　GOAL

新春を飾るスポーツイベントとして定着した全日本実業団対抗駅伝

ダントツの合格率43%

通産省情報処理技術者第2種試験(平成元年秋期)
全国受験者平均15.3%

入学願書受付中

国際コンピュータ専門学校のここがポイント！

ポイント1
徹底した専門教育です ICCは、情報処理技術者のための専門教育を実施しています。コンピュータ教育十数年のベテラン教師が熱心な教育をいたします。

ポイント2
情報処理技術者試験ダントツの合格率 情報処理技術者の国家資格取得は、専門学校生の大きな目標。本校は、徹底教育の結果、全国の専門学校の中でも取得率はトップクラスです。平成元年度秋期合格率（1年生入学6カ月後）はなんと43%！　これは全国平均の3倍の合格率です。

ポイント3
卒業生は500人を越えます 十数年の歴史で卒業生はすでに500人を越え、あらゆる産業界の中堅として活躍しています。

ポイント4
最新設備が自慢です コンピュータは最新マシーンにバージョンアップ。大型汎用機、インテリジェント端末も豊富に揃え、最高の教育環境です。

ポイント5
国際的な視野を育てます I.C.C.は、コンピュータを生かすための教育にも積極的に取り組みます。経営戦略システムを開発するためには、企業経営をとりまく様々な知識が必要です。ビジネスマナー、英会話などのカリキュラムも用意し、国際人としても通用するようになって欲しいと願っています。

経営情報システム学科（2年制）	コンピュータ技術者のエキスパートコース。SE・プログラマーを目指す方の学科です。
OAビジネス学科（2年制）	コンピュータ・OA機器をマスターし、社会人ビジネスマナーを身につける学科です。
別科 情報処理専科（夜間部1年制）	コンピュータ教育の専門コース。初歩からエキスパートシステムまで徹底的に学べます。

第2回推薦入学選考日
10月13日(土)
時間／PM2:00
会場　本校
申し込み／0272-66-3600(代)
小数対象ですので定員になりしだいしめ切らせていただきます。

学園祭 10/28(日)
多数のご来場をお待ちしています。
学校説明会同時開催

I.C.C.　学校法人 朋学舎　通産省情報化人材育成機関委嘱校
国際コンピュータ専門学校
前橋市小屋原町1365-1　最寄駅　両毛線駒形駅徒歩1分

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。